

町では、高度情報化を図るため「地域イントラネット基盤施設・南三陸iねっと」を整備し、今年3月から運用を開始しました。その概要について本紙先月号でお知らせしましたが、町民の皆さんに「南三陸iねっと」の便利なサービスをご利用いただけるよう、サービスごとの詳しい解説を今月から連載します。

登録はもうお済みですか？ 南三陸iねっと メール配信サービス

町では、防災、イベント、生活などの情報をパソコンや携帯電話にお知らせする電子メール配信サービスを行っています。

このサービスでは、知りたい・興味のある情報ごとに登録ができ、また、町外にいても町の様々な情報を取得することができます。

インターネットができるパソコンまたは携帯電話をお持ちで、まだ登録していない方は、ぜひ登録されますようおすすめします。

メール配信サービスの内容



緊急・防災情報

町内の火災や災害、気象、地震・津波、断水など緊急性の高い情報を配信します。
(津波以外の注意報、警報解除、震度4未満の地震情報配信は行いません。)

安全・安心情報

消防・防犯・交通安全、不審者、行方不明者など町の安心安全情報を配信します。

観光・イベント情報

四季折々の観光情報やおすすめのイベント情報など、町の旬な情報を配信します。

生活・その他情報

年末年始のごみ収集日などの生活環境情報や、暮らしに役立つ情報を配信します。

メール配信サービスの注意事項などについては、本紙先月号または町のホームページをご覧ください。また町のホームページは公民館などに設置されている公共端末でもご覧になれます。

【用語解説】

URLとは パソコンや携帯電話でホームページを閲覧するときは、見たいページのアドレスを入力しなければなりません。
そのインターネットアドレスの記述方法を「URL」(Uniform Resource Locator)といいます。URLはブラウザ上でのページの場所を詳細に示すもので、必ず半角の大文字・小文字で入力を行います。

QRコードとは 専用二次元バーコードの1つで、雑誌やポスターなどでよく使用されています。二次元バーコードは、縦、横2方向に情報を持つことで、普通のバーコードと比べ記録できる情報量を飛躍的に増加させたコードです。

中でもQRコードは、携帯電話にURLや電子メールアドレスを入力する際、撮影機能で簡単に入力できるため、広く利用されています。

問い合わせ 企画課 電子情報化推進係 ☎46-1371

メール配信サービスの登録手順

携帯電話などで、迷惑メール防止や受信制限、着信拒否などの設定を行っている方は、発信先「ms_info@town.minamisanriku.miyagi.jp」からのメールを受信できるような設定にしてください。

1 携帯電話またはパソコンから以下のURLに接続し「配信サービス申し込み」を選択します。

【メール配信サービス登録URL】

http://m.town.minamisanriku.miyagi.jp/

携帯電話読取機能がある方は、左のQRコード(専用二次元バーコード)を読み取って接続できます。
2 メール送信画面が表示されますので、内容を入力しない空のメールを送信してください。

数分後、仮登録通知メールが送られます。メール本文のリンクを開きます。



3 希望する情報のカテゴリを選択して、「送信」ボタンを押してください。

選択した内容が表示されますので、内容確認後、再度「送信」ボタンを押してください。(修正する場合は、「修正」の文字を選択します。)



4 登録が完了すると、専用URLが記入されたメールが送信されます。



※メールアドレスを変更した際には、専用URLから登録情報を修正してください。

※メール配信が不要になった場合も、このURLから登録の削除が行えます。

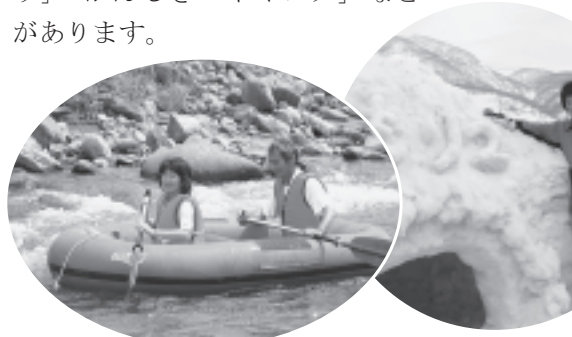
庄内の風⑧

大自然を楽しもう! 大中島自然ふれあい館「森森」

雄大な月山のふもと、立谷沢川溪流の大中島地区に、大中島自然ふれあい館「森森」があります。

この施設は、元の大中島小学校だった建物を研修施設に活用したもので、小中学校等の団体体験活動や、一般の方々の自然体験・創作活動に利用することができます。月山や立谷沢川といった豊かな自然を体験できる様々な体験プログラムがあり、自然に親しむことができます。

主な体験メニューとしては、「月山登山」、立谷沢川での「川あそび」や「ボートでの川下り」、また、大雪が降る地域ならではの「かまくら作り」「かんじきハイキング」などがあります。



南三陸町も海あり山あり自然豊かな地域ですが、当地域とは違う庄内町の自然を体験してみたいかでしょうか。

※利用する場合には事前に連絡をしてください。大中島自然ふれあい館「森森」の場所・連絡先 ☎999-6609

山形県東田川郡庄内町立谷沢字大谷2番地
電話・FAX 0234-59-2225
交通：JR陸羽西線清川駅から町営バスで30分
車の場合、国道47号線を清川から立谷沢方面へ約30分

「何もない」と思っていた故郷に対する見方が変わったのは、20代前半のドイツ留学がきっかけでした。ふるさとを思ったとき、海や山といった自然だけでなく、自分が育った空間や時間が詰まっている場所が、そこに存在しているというのは、この上なく幸せであることを知りました。そして、その思いが確実なものとなったのが、過去3回の牡蠣ツアーです。毎年40人もの人が「何もない」と思っていた私の故郷でいろいろなことを感じ、また行きたいと言ってくれる。本当に何もないければそんなことは決して起きるはずがない。

今年もまた11月上旬に牡蠣ツアーについて、本紙の平成18年3月号と平成19年1月号で紹介しましたので、こちらをご覧ください。(町のホームページで本紙のバックナンバーが見られます。ホームページは「南三陸iねっと」公共端末でも見られますのでご利用ください。)

夢大使 リレー通信 10



夢大使
えん どう きょう こ
遠藤 恭子さん
(東京都)

各地で活躍する南三陸町夢大使の皆さんの声をお届けする「夢大使リレー通信」を連載しています。今回は、本紙でも紹介した「牡蠣ツアー」で活躍する遠藤恭子さんです。

アーを予定しています。離れたからこそ見えるよき。住んでいるからわかるよき。これらを融けあわせ、町の方々、そして私が町を離れて出会った仲間たちと、もっともっとと素敵な思いを共有する空間を作る。

それが一社員ながら「夢大使」の大役をいただいた、私ができることだと考えています。

私ができること。